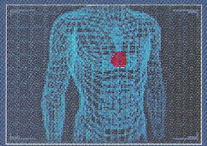
STORY 5-9



手術No30

その名は、死

患者 天羽恭司

TIME LIMIT 10:00:00

ギルス「サヴァト」の駆逐。サヴァトは心臓に蜘蛛の巣状の繊維質を張り巡らせ、心臓から生体エネルギーを吸収し、活動している。まずは巣を破壊。その後サヴァト自体の駆逐を行なう。ただし、サヴァトは手術No29（→P49）で駆逐したギルス、小サヴァトを発生させるため、これを焼却しながらの手術となる。

1 メスで糸を切断

糸1本の切断にメス1本を消費する。補充まで時間がかかるので、レーザーを持ち、2の小サヴァト焼却の準備をして補充を待とう。補充後はすぐに糸を切断。

2 レーザーで小サヴァトを焼却

1を行ないながら、この処置をしていく。サヴァトは糸を生成する際に、手術No29（→P49）で駆逐した虫のようなギルス、小サヴァトを生む。小サヴァトは5体以上いると合体し、青いギルス、中サヴァトを生んでしまう。メスの補充が済むまではつねにレーザーを持ち、小ギルスが生まれたら即焼却すること。

3 レーザーでサヴァトを照射

巣が完全に消滅したら第二段階の処置に入る。サヴァトにレーザーを当て防護コートの中和をするのだが、丸々1本分程度照射しなければ効果は得られない。また、レーザーを当てると1本線か3本線の裂傷を作り、1本線の裂傷からは必ず小サヴァトが発生するので、サヴァトへの照射を中断し、小サヴァトの焼却と裂傷の縫合、回復剤の投与を行なおう。なお、サヴァト自体に照射をしなければ裂傷の発生確率は低くなる。危ないときは回復に集中しよう。

4 メスでサヴァトを刺す

防護コートを剥がしてメスで刺すと、再び防護コートをまとうので、再度3の処置を行ないメスで刺すこと。3、4を2回繰り返すと新垣から特効薬が届く。薬が届いたら再び3、4と繰り返し、5の処置へ入ろう。

5 注射器で特効薬を注射

特効薬を注射するとサヴァトが暴走。イベントで超執刀タイムに入るが、同時にバイタルを30以下まで落とされてしまう。手が☆に変わるまでサヴァトへの攻撃はできない。回復剤を投与し続けよう。

6 超執刀を発動させる

☆マークを選択し、超執刀を発動させる。

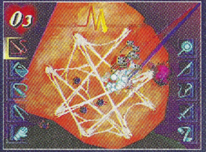
7 注射器で特効薬を投与



1a
糸は赤くなることがある。真っ赤に染まるとバイタルが一気に低下するので、そのまえに切ること。



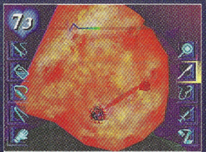
1b
巣を3回消滅させると、4回目に巣の形が写真のように変化。この巣を消滅させると第二段階へ突入。



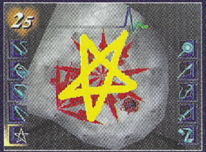
2
糸が赤くない限り小サヴァト優先で駆逐。4体以下まで駆逐したら糸を切断し、残りを焼却しよう。



3a
レーザーを使いきったあとに1本線の裂傷が発生し、小サヴァトが合体をはじめたら、回復と縫合を。

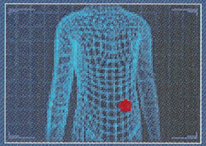


3b
防護コートに守られた状態のサヴァトにメスで攻撃をすると、1本線の裂傷を作られてしまう。



6
手術パレットに☆がでたら、超執刀を発動させること。発動させなければ手術をクリアできない。

STORY 6-2



手術No31

原罪・壱

患者 ツミビト1

TIME LIMIT 05:00:00

ギルス、キリアキの駆逐。キリアキ2体ずつ計4体を駆逐後、同時に出現するマザーとキリアキの駆逐を行なう。バイタルの低下がこれまでのキリアキ感染者よりも激しいため、裂傷の放置は命取り。キリアキ露出後にはヒールゼリーでの足止め処置を施したほうが、安全に手術を行なえるだろう。

1 裂傷の縫合

2 ドレーンで血液を吸引

3 ピンセットで傷口をクリッピング

4 クリッピングした傷口を縫合

縫合が完了すると2体のキリアキが出現。縫合まえに必ずバイタルを99まで上げておくこと。

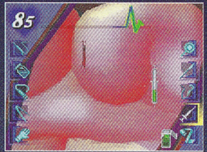
5 スキャナで裂傷の発生源を探す

6 メスで影を切開

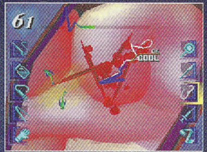
この手術では最初に2体のキリアキが出現し、そのうち1体を駆逐するとさらに2体のキリアキが出現。1体だけ駆逐してしまうと、最大で3体のキリアキを同時に処置することになってしまう。最初の段階で2体を同時に露出させ、時間差がでないように駆逐しよう。最初の段階で1体しか駆逐できなかった場合は、潜伏している2体を露出させ、3体のキリアキをヒールゼリーで足止めしながら、回復や縫合を行なっていこう。なお、三段階目のマザーとキリアキが同時に出現する際にもこの方法を使って足止めをすると、少し手術がラクになる。

7 皮下から露出した発生源に レーザーを照射し根絶する

4体のキリアキを駆逐したあとは裂傷の縫合となるが、これまでのキリアキと同様、最後の裂傷の縫合が完了するとマザーとキリアキ1体が同時に出現する。縫合まえに必ずバイタルを上げておくこと。



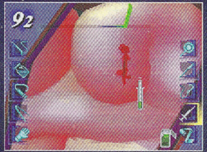
4
すごい速さでバイタルが低下。写真の状態でバイタルを99にしてから、キリアキ戦へ突入しよう。



6
キリアキ露出後、ヒールゼリーを塗り、動きを鈍化させてもいい。動きが鈍れば新たな裂傷を減らせる。



7a
足止めをしながら縫合、回復を行なう。バイタルが安定したら、2体をほぼ同時に焼却すること。



7b
4体のキリアキ駆逐後は傷口を1本だけ残した状態でバイタルを99まで上げ、マザー戦へ挑もう。



7c
マザーとキリアキの露出後は、キリアキを焼却。マザーを足止めしつつ縫合、回復をし、照射しよう。